



NPO 法人

The Hino citizen activities group contact meeting news

ひの市民活動団体連絡会ニュース

39号 平成27年 8月15日

発行人：NPO 法人ひの市民活動団体連絡会 理事長 湯口 裕
編集：広報部会 〒191-0012 日野市日野 1369-27 TEL/FAX 042-581-6144
E-mail: hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp URL://hinokatsuren.sakura.ne.jp/index.

NPO 法人化にあたって

NPO 法人 ひの市民活動団体連絡会 理事長 湯口 裕



前号の連絡会ニュースで当団体が NPO 法人化を目指して東京都に認証申請をしたことをお伝えしましたが、思いのほか早く認証書が届きました。これを受けて5月15日付で法務局への登記をすませ、「NPO 法人ひの市民活動団体連絡会」として再出発しました。私たちの日野を住みよく働きやすいまち、そして楽しいまちにするために多くの市民団体が活動していますが、当連絡会の役割は、市民活動中間支援組織として、個々の団体が活動し易い環境作りと、新しい団体の立上げ支援の役割を果たすことです。そのためには、当連絡会が透明な事業運営をし、市民から信頼される団体であることが第一です。それを誰の目にも見える形にするのが NPO 法人化です。

NPO 法人化は目的ではなく手段です。ひの市民活動団体連絡会は、これからも市民、行政、加盟団体など多方面の協力を得、また連携しながら、まちづくり市民活動を一層活発にする役割を担ってまいります。幸い行政の協力によりこの4月から事務局の体制が強化され、NPO 法人としての業務環境も整いつつあります。日野市が多くの市民にとってより良いまちとなるよう、皆さんの益々のご支援とご協力をお願いいたします。

== 理事紹介 ==

NPO 法人開設初年度の理事及びその役割は次の通りです。理事の大半は新たに選任された方であり、経験不足は否めませんが、理事一同協力して連絡会のますますの発展と市民活動活性化に努めて参ります。加盟団体の皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

理 事 長	湯 口 裕	NPO 法人福祉カフェテリア
副 理 事 長	土 屋 和 子	NPO 法人市民サポートセンター日野
理事（広報部会長）	落 合 裕 子	NPO 法人共働事業所あいあむ
理事（研修部会長）	高 木 千 津 子	NPO 法人日野子ども劇場
理事（事業部会長）	西 畑 あり さ	NPO 法人やまぼうし
理事（運営部会長）	溝 口 常 之	NPO 法人ひの市民活動団体連絡会
理事（協働部会長）	和 田 達 也	NPO 法人日野映像支援隊

監 事	馬 場 井 宏 至	日野市レクリエーション協会
監 事	市 川 一	社外監事



NPO 法人化記念式典開催

連絡会は市民活動の更なる発展をめざし、東京都の認証を得、2015年5月15日に「NPO法人ひの市民活動団体連絡会」として新たな一步を踏み出しました。これを記念し、NPO法人化を祝うとともにさらなる発展充実の契機とするため、来る8月23日（日）に記念式典を挙行し、合わせてシンポジウムと祝賀懇親会を開催します。多数のみなさまのご来場をお待ちしています。

日時 **8月23日（日曜日） 14:30~17:30**

会場 **日野市市民の森ふれあいホール 2F コミュニティルーム 1**

内容 **記念式典 14:30~15:00**

シンポジウム 15:00~16:30

「こんなことしている、あんなことしたい」～発展する日野の市民活動～
（市内で活躍する8名の方からまちづくりへの様々な取組みを紹介します）

祝賀懇親会 16:30~17:30（会費 2,000円/人）

まちづくり市民フェア2015開催にあたって



今回の市民フェアは昨年の「だいすき日野市民フェア」の実績を踏まえて、まちづくりという言葉を加えて開催することになりました。フェアのコンセプトは市民の皆様には様々なまちづくりの活動を「知って」「体験して」「参加して」もらうことです。さらにフェアを開催するための活動を通じてフェア参加団体が相互に知り合い、お互いの活動を地域でコラボすることも目指しています。そのために現在、日野市が実施している地域懇談会において地域の団体がまとまってフェアに参加出展するように提案しています。そうすると来場した市民も自分の住んでいる地域での市民活動全体の様子が分かり、まちづくりに参加しやすくなることでしょう。

今年のフェアの特徴としては、ふれあいホール会場で市民と参加団体のコミュニケーションを促進するために休憩できるスペースを設けることです。そのスペースでは飲食もできますので参加団体相互の話し合いもできます。今年は参加団体による発表ステージを多目的ホールに集約しますので、それぞれじっくりと見学と相談ができるようになります。

会場の外の仲田公園では昨年と同様に屋台販売や屋外での活動体験を計画していますので楽しみにしてください。

フェアは市民の森ふれあいホールで当日行われるイベントだけでなく、プレイベントとして8月から様々な活動が市内各所で行われます。フェア参加団体が期間中に実施するプレイベントについては広報ひの、市民フェア facebook、ポータルサイト「ひのう」等を通じて皆様にお知らせします。是非、検索をして興味あるイベントに参加することをお勧めします。また、まちづくりの主旨に賛同する市内飲食店で「ひのグルメスタンプラリー」を実施します。市民の皆さんも、参加店に足を運び、自分の地域のまちづくりについて食べながら飲みながら語ってください。



<2014年市民フェアのようす>

加盟団体紹介

……高幡テコンドークラブ……

私ども「高幡テコンドークラブ」では武道を通して子ども達の育成や非行防止に取り組んでいます。道場では先生たちが親代わりを努めています。少年部には、自分の子どもを育てるように優しく、厳しく、気持ちを込めて教育します。テコンドーを学ぶに当たり、メンバーには次の5つの教訓を実行して頂いております。

- 嘘はつかないこと
- 卑怯なまねはしないこと
- 弱いものいじめはしないこと
- 人の悪口は言わないこと
- 絶対に逃げ出さないこと

お問合せ先 090-8441-0288 (木戸) ホームページ <http://less-tkd.jimbo.com/>



ねんも公園一斉除草の報告

次回は9/27日(日)です

連絡会の定款に定める環境の保全に関する活動の一つとして“ねんも公園”の清掃活動を行っています。これは社会貢献活動の一環でもあり、住みよいまちづくりの支援にもなっています。

具体的には当番制で月2回の清掃と全加盟団体による年2回の一斉除草を通し公園の美化に努めています。2015年の第1回一斉除草は6月7日に過去最高の19団体・38名で行われました。次回の一斉除草は9月27日(日)午前9:00からです。今後も会員の皆様のご協力を、よろしくお祈いします



市民活動応援ファンドを作ろう(Ⅱ)

古本市開催

多くの市民が、自分たちの町は自分たちの手でより良いものにしようと活動しています。活動の課題の一つである資金について、連絡会は市民活動応援ファンド(基金)を作ろうと、昨年10月の「だいすき日野市民フェア」で古本市を開催し、売上金をファンドとして積立て始めました。

今年度も同様に10月18日の“まちづくり市民フェア2015”で古本市を開催します。みなさんこそって私達の住む町をよりよいものにしませんか。ご賛同とご協力をお願いします。

眠っている本をご提供してください

読み終えた本が新たな役割として、市民活動の費用を支える一助となります。みなさんから提供いただいた本は、「まちづくり市民フェア2015」のまちづくりオアシスの広場で、1冊100円以上で販売し購入者からの寄付としてファンド基金に組み入れ、市民活動の助成金として活用します。

ご提供いただける本は9月30日(水)までに、ひの市民活動支援センター内・連絡会事務局(平日10時~17時 ☎581-6144)までお持ちください。

なお受け入れる書籍には一定の基準があります、詳細は事務局までお問い合わせください。

<昨年提供された本の一部>



知るー考えるー動き出す

日野市企画部長 大島 康二



日野市民活動連絡会の皆様、この度のNPO 法人認証取得おめでとうございます。地域課題の解決の核となる人材を育て、仲間を増やし、繋がりと融合によって、仲間を力強く後押しする連絡会の今後の益々のご活躍に期待しています。

さて、拙文のタイトルを「知るー考えるー動き出す」としました。それぞれ「地域」の一言を添えると「地域を知る」「地域を考える」「地域が動き出す」となります。前回、今回、次回の地域懇談会のテーマになります。6月、7月に開催した今回の地域懇談会のテーマは2番目の「地域の課題を考える」というものでした。連絡会のメンバーさんにも、大勢参加していただきありがとうございました。私は前回の懇談会まで第四中学校の地域コーディネーターをしていました。地域の課題を解決したいという思いを持った人々が懇談する中で、何かが変わり、動き出しそうな、ダイナミズムを感じ始めました。また、「若者」「女性」「企業」が持つ活性力も実感しました。

少子化・高齢化・人口減少という社会背景がもたらす、今すでに生じている、また今後生ずるであろう地域課題があります。行政の仕事だけでは対応しきれないということに、多くの方がすでに気付いています。行政、NPO、自治会、市民活動団体、企業が繋がり、互いの強みやノウハウを持ち寄って、地域課題に取り組んで行くことが、この閉塞を切り拓くことのできる営みであって、そのことを大坪市長は「諸力融合」の四文字に投影したのだと思います。

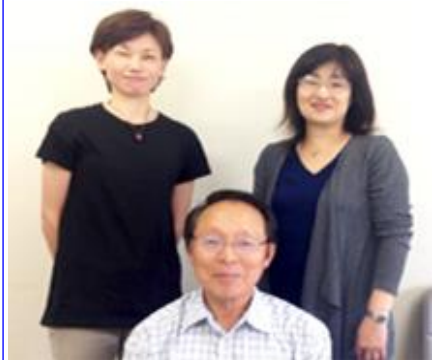
次回地域懇談会は、「動き出す」に向かっていきます。すでに地域課題に取り組み、実績をあげている連絡会メンバーのみなさんからのお力添えをいただきたいと思います。

連絡会のパートナーとして、熊澤課長が牽引する地域協働課をどうぞよろしく願いいたします。

事務局便り

事務局ニューフェイス紹介

支援センター窓口午前10時開始に伴い宇田川さん（写真左端）が5月より事務局に加わりました。よろしく…



●新規加盟団体

7月理事会
で3団体の
加盟が承認
されました



- ◆NPO 法人ひの I-BASYO
(代表 宮崎 雅子)
- ◆多摩ファミリーオーケストラ
(代表 増井 乙女)
- ◆高次脳機能障害者と家族の会
かしのきひの
(代表 三ツ山井子)

●●イベント情報●● ご参加お待ちしております

◆まちづくり市民フェア 2015

日時：10月18日（日）
午前10時から
場所：市民の森ふれあいホール

◆市民活動支援 センターまつり

日時：11月28日（土）
午前10時から
場所：ひの市民活動支援センター

編集後記

「出会い、ふれあい、わかちあい」は私にとって大事なテーマです。10年ほど福祉まわりのスローガン募集でこのフレーズが採用されてから、早いものでひと昔たちました。

今後は、様々な年齢層が「自分らしくいられるまちづくり」という共通のテーマで、市民同士と行政のナイス連携プレーに参加し、歓声を上げたいと思っています。（共働事業所あいあむ 落合 裕子）